

総目次

2019年1～12月

[表示は、題名：著者名、■号数、開始ページ数]

特集

1月号

分娩を遷延させないために助産師ができること

- データから見た、助産院から二次救急への搬送—1987～2017年の矢島助産院の分娩統計グラフより：清水幹子，**1**，10
- 遷延分娩に対して医師が行う処置と判断：窪谷潔，**1**，14
- 正常分娩に向けた妊娠中の保健指導：高橋美穂，**1**，20
- 助産師外来での保健指導と分娩進行を促す助産ケア—日本医科大学多摩永山病院の取り組み：五十嵐里砂／上川裕美／石川裕子，**1**，25
- 助産所での保健指導と遷延する分娩を促進するケア—野の花助産所の取り組み：高橋八重子／石村朱美，**1**，32
- 硬膜外麻酔分娩における分娩第2期での対応：谷昭博，**1**，39

2月号

最新！妊婦への栄養指導

- 妊婦に必要な栄養素と栄養状態異常によるリスク：白石三恵，**2**，92
- 現代日本の栄養課題—若い女性のやせから妊婦の低栄養を考える：迫和子，**2**，98
- 妊娠中の体重増加量と周産期リスク—周産期登録を用いた検討結果から：林昌子，**2**，102
- 助産師もできる栄養保健指導—シェアライフジャパンの取り組み：頼玲瑛，**2**，106
- マザークラスを活用した2段階の栄養指導—市立ひらかた病院の取り組み：岸岡幸枝，

2，112

- 伝統的な和食を中心とした幅広い食育活動の実践—ミオ・ファティリティ・クリニックの取り組み：渡部真由香／高野由利子／田渕亜弥／長山詔子／湯本渉／和田奈緒美／村上由紀子／根上晃／見尾保幸，**2**，116
- 妊婦が食べるべきもの、食べてはいけないもののQ&A：高橋嘉名芽，**2**，122

3月号

お悩み解決！指導者のための実習指導方法

- 教育機関と実習施設の連携—香川県立保健医療大学助産学専攻科の取り組み：野口純子，**3**，176
- コラム：助産師学生の助産所実習を受け入れて：眞鍋由紀子，**3**，178
- 学生と共に「生きる力を育てる」実習を目指す—武蔵野赤十字病院地域周産期母子医療センターの取り組み：林雅代，**3**，181
- 学生と助産師の成長につながる、分娩介助実習—さくら産院の取り組み：立崎理香，**3**，186
- お産に責任を持つという視点を伝える—みづき助産院の取り組み：神谷整子，**3**，190
- 助産師の技を学び、実践に活かせる助産所実習—とわ助産院の取り組み：山本年映，**3**，193
- 臨床助産師・助産学生にアンケート—実習でうれしかった関わり、実習でしてほしかった関わり、印象的な思い出，**3**，196

4月号

数十年先まで見据えた周産期のケア

尿失禁や骨盤臓器脱から女性を守る

- 尿失禁、骨盤臓器脱、便失禁と分娩時の骨盤底損傷：中田真木，**4**，256
- 分娩時・産後に生じる骨盤臓器脱と予防・介入法：知野陽子／吉田好雄，**4**，263
- 妊娠期・産褥期における骨盤ケア：田舎中真由美／木野秀郷／遠藤源樹，**4**，268
- 女性の下部尿路機能を守るための周産期ケ

ア：吉田美香子，**4**，276

- ・助産師ができるペリネケアの実践：大野芳江，**4**，282

5月号

子どもを取り巻く現状に即した性教育とは

- ・「性の権利」保障を実現する包括的性教育—『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の目的、意義とその概要：田代美江子，**5**，348
- ・若者の避妊の知識の現状：染矢明日香，**5**，354
- ・ライフスキル講演会で現代に生き抜く力を育む—「教えない」のではなく、正確な知識を、適切な時期に伝えることの重要性：秋元義弘，**5**，360
- ・実践を通して感じる、伝えるべき性教育の内容とは：清水幹子，**5**，365
- ・秋田県の性教育システム—「官一教一医」が一体となって進める性教育講座：池上俊哉，**5**，370
- ・病院助産師と中学校との連携—「若芽さ〜くる」の取り組み：村上有未子，**5**，376
- ・大事にしたい、ひとりも傷付けない配慮—私が「いのちや性の授業」で気を付けていること：直井亜紀，**5**，381

6月号

助産師が知っておきたい

2 週間健診&1 カ月健診での母子支援

- ・初期の乳児健診で大切なこと—子育て支援の入り口となる産後1 カ月健診：稲光毅，**6**，442
- ・【1 カ月健診での留意点】赤ちゃんの間診・診察のポイント：園田和孝，**6**，444
- ・【1 カ月健診での留意点】お母さんの不安に寄り添う—初期の産婦健康診査で出会う母親に、助産師ができること：石井美栄，**6**，449
- ・【1 カ月健診での留意点】股関節のチェック：朝貝芳美，**6**，454

- ・【1 カ月健診での留意点】予防接種の最新情報とスケジュール確認—生後2 カ月からのワクチンデビュー：岡田賢司，**6**，458
- ・母と児を対象とした2 週間健診—愛育クリニックの取り組み：高橋里菜，**6**，462
- ・退院してからのお母さんの疑問に答えます①—赤ちゃんに関する心配：高橋なごさ／岡田啓子／柳井めぐみ／長谷部恵理子／後未央／村上明美，**6**，468
- ・退院してからのお母さんの疑問に答えます②—お母さん自身の体と心の悩み：長谷部恵理子／市川直美／高橋なごさ／岡田恭子／村上明美，**6**，475

7月号

最新！ マイナートラブルへのアプローチ

- ・マイナートラブル概論—注意すべきマイナートラブルとは？：新川治子，**7**，536
- ・冷え症対策の最新：中村幸代，**7**，542
- ・つわりを体験する妊婦が求める看護ケア—つわりへの最新アプローチ：岩國亜紀子，**7**，548
- ・【実践報告】東峯サライの「産前・産後マイナートラブル外来」での取り組み：中嶋彩／福岡由理／松峯寿美，**7**，555
- ・【実践報告】高井病院におけるマイナートラブル相談の取り組み：神山和代，**7**，560
- ・【実践報告】病棟外来一元化のメリットを活かした助産師外来での対応—聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院の取り組み：山本恵，**7**，566

8月号

分娩期と産後にも活用したい超音波

- ・助産師の超音波検査における現状、自己評価、教育、ニーズ—助産師を対象とした超音波教育のあるべき姿は何か？：土肥聡，**8**，638
- ・超音波装置とその操作の基礎—助産師による超音波活用の可能性：土肥聡，**8**，645
- ・分娩時の緊急対応での超音波：大場智洋，**8**，

651

- ・助産ケアのスキルを広げるこれからのエコーの活用法：春名めぐみ，**8**，655
- ・超音波を用いた産後女性の骨盤底筋への関わり：堀田久美，**8**，658
- ・助産師による分娩時経会陰超音波の実際：阿部みどり／宮下典子／小林浩一，**8**，662

9月号

みんなが参加したくなる

両親学級&母親学級のヒケツ

- ・母親学級と両親学級の違い—学級開催における助産師の役割：島田真理恵，**9**，728
- ・満足度の高い両親学級に必要な要素とは：渡辺大地，**9**，732
- ・両親学級から始める子育て支援—明日から使えるグループワークのコツ：高祖常子，**9**，738
- ・産後の暮らしを意識したマタニティクラス—赤川クリニックの取り組み：藤原直美，**9**，743
- ・父母から祖父母まで，対象者をさまざまとしたペアレントクラス—医療法人恵愛会恵愛病院の取り組み：林隆／柏田都／庭屋敏子／寒河江京子，**9**，748
- ・くらしとからだとこころを整える—まんまる助産院のお産がっこう：千先聡子／村瀬貴子，**9**，754
- ・コラム：父親として，両親学級に参加してみよう：柳澤智和，**9**，760

10月号

「助産師の自律」と「女性中心のケア」を実現するために

- ・助産師の自律と助産師&女性の結束のその先には：日隈ふみ子，**10**，826
- ・講演録①—女性と助産師は共に自律的な助産サービスを必要としている—現在のニュージーランドの助産システム：カレン・ギリランド／松岡悦子，**10**，828
- ・講演録②—看護協会からの独立：カレン・ギ

リランド／松岡悦子，**10**，835

- ・講演録③—助産師は女性と共に変化を引き起こした：カレン・ギリランド／松岡悦子，**10**，840
- ・日本の助産師へのメッセージ—日本での講演会を終えて：カレン・ギリランド／古宇田千恵，**10**，844
- ・【座談会】女性の自律を促すための助産師の自律：棚木めぐみ／牧田ゆかり／中野裕子，**10**，851

11月号

「授乳・離乳の支援ガイド(2019年改定版)」をよりよく活用するために

- ・育児支援を重視した「授乳・離乳の支援ガイド」の改定：猿渡央子，**11**，912
- ・社会全体で取り組むヘルスプロモーションとしての母乳育児支援—2019年3月改定「授乳・離乳の支援ガイド」に寄せて：名西恵子，**11**，914
- ・「授乳・離乳の支援ガイド(2019年改定版)」のエビデンスを理解し，母子支援に活かす：大田えりか，**11**，918
- ・母親に寄り添う授乳支援：井村真澄，**11**，922
- ・離乳食(補完食)について：瀬尾智子，**11**，928
- ・哺乳摂食に関わる子どもの発達に配慮した支援：大山牧子，**11**，934
- ・食物アレルギーの予防について：今井孝成，**11**，938

12月号

多胎出産をした母親と家族へ必要なサポートとは

- ・多胎児を育てる際に必要なサポートとは—多胎家庭が体験する困難と支援ニーズから：布施晴美，**12**，992
- ・入退院支援看護師の行う多胎育児支援—名古屋第二赤十字病院の取り組み：八田恵利，**12**，999

- ・妊娠期から始める多胎支援—大阪母子医療センターの取り組み：平田瑛子, **12**, 1004
- ・時代に合った, 多胎家族への支援—京都府助産師会の取り組み：大藤栄, **12**, 1012
- ・訪問看護ステーションで行う多胎支援—こども訪問看護ステーション mom の取り組み：近藤綾子, **12**, 1016
- ・当事者主体の多胎支援とは—ぎふ多胎ネットの取り組み：服部律子／糸井川誠子, **12**, 1021
- ・ドゥーラの視点からみた双子ママへの支援：西公子／宗祥子, **12**, 1025
- ・双子を育てる立場から：米澤かおり, **12**, 1029

新春対談

- ・臨床と研究のよりよい連携を目指して：高田昌代／山本智美, **1**, 44

特別記事

- ・今, 新生児からの最新スキンケアを考える—エビデンスのあるケアで健康な皮膚を維持しよう：布施明美, **3**, 204
- ・マイ助産師制度の実現に向けて—産婦人科医院とのオープンシステムを構築：松浦照子, **4**, 298
- ・安産の神様“水天宮”における「助産師 OBi の会」の活動—さらし腹帯体験チャレンジ：平出美栄子／今村理恵子／片岡弥恵子／藤田恵理子／松崎政代／矢島藍, **6**, 490
- ・三つ子の 1 人への傷害致死事件を考える—母親の苦悩と孤独を救える助産師に：服部律子, **7**, 574
- ・妊婦のマイナートラブルと種々の症状に対する漢方薬などの適応：飯岡秀晃／米田聡美, **7**, 578
- ・災害時の乳幼児の栄養支援—液体ミルク導入に際しての留意事項を含めて：奥起久子, **8**, 676

- ・出産前教育としてのコペアレンティング促進プログラムを実施して：武石陽子／中村康香／吉沢豊予子, **9**, 762
- ・助産師が災害時にできること—災害時の小児周産期医療体制と母子支援, 平時からの災害対策の提案：伊藤友弥, **9**, 768
- ・産科フィスチュラ問題に対する助産師の取り組み—安産 1 件 1 コインプロジェクトとチャリティヨガ：小笠原絢子, **10**, 860
- ・妊産婦の緊急搬送補助システム “iPicss^{アイピクス}”：山下範之／牧尉太, **12**, 1036

TOPICS

- ・神奈川県助産師会の新たな取り組み—楽しく・元気に, 美しく・健康に! 女性のヘルスプロモーションに向けた参加型講座の開始：村上明美, **1**, 58
- ・母親を包む布「レボゾ」を学んだ 1 日—欧州のドゥーラや助産師に注目され始めたメキシコの伝統：河合蘭, **2**, 134
- ・第 2 回全日本おっぱいサミット—「公共の場での授乳」と「赤ちゃん連れ旅」を考えるイベント開催：ちかぞう, **3**, 212
- ・第 34 回日本分娩研究会を開催しました—「先を読む分娩・産後ケアは」をテーマに：徳永昭輝／平出美栄子／立岡弓子, **4**, 304
- ・自然家族計画法 (Natural Family Planning : NFP) を今見直す—若い女性にも不妊カップルにも：武井弥生, **5**, 388
- ・国際助産師の日をご存知ですか? : 公益社団法人日本看護協会, **5**, 390
- ・「母乳育児成功のための 10 カ条」が新しくなりました—「BFHI 実施ガイド」と「母乳育児がうまくいくための 10 のステップ」の発行：中村和恵, **6**, 484
- ・国際会議に参加しました—Geburtshilfe im Dialog で感じた東洋医学への関心の高まり：カーティー倫子, **8**, 684
- ・JALC の e ラーニング：e-JALC (イージャル

ク)が始まりました！：田中奈美, **8**, 686

- ・追悼・毛利種子先生との思い出：左古かず子, **9**, 774
- ・母子支援防災シンポジウムが開催されました：『助産雑誌』編集室, **9**, 776
- ・「子育て支援者のためのだっことおんぶの大勉強会 2019」開催レポート：大久保久美子, **10**, 866
- ・国際母子ケア協会認定「筋膜リリースセミナー」を行いました：カーティー倫子, **11**, 944

助産テラス

- ・助産院出産での助産師の関わりー特別ではなく、一人一人に向き合うケアを受けて：盛山麻奈美, **7**, 588

研究調査

- ・沐浴指導内容の変更による 1 カ月健診での皮膚症状有症率への影響：吉岡奈月／井上瑤子／小島隆浩／犬尾千聡, **5**, 392

海外レポート

- ・フランスにおける無痛分娩の普及の背景と現在の課題(前編)ーパリ・デカルト大学助産師課程とポール・ロワイヤル産院の視察から：横手直美／玉田敦子, **1**, 52
- ・フランスにおける無痛分娩の普及の背景と現在の課題(後編)ー出産に関する民間団体 CIANE の活動と出産満足度の調査結果から：横手直美／玉田敦子, **2**, 138
- ・ブラジル「光のプロジェクト」の今：高橋優子, **4**, 290
- ・2019 年フィンランド訪問 ネットワークからの学びー切れ目のない支援を実現する多職種連携の取り組み：須藤茉衣子／高橋睦子／佐藤拓代／井村真澄, **8**, 668

レポート

- ・生まれてすぐからできるー正しい姿勢運動発達促進のためのベビーケアーbalancingセラピー® と KISS 症候群：カーティー倫子, **3**, 216

この本、いかがですか？

- ・『新生児学入門 第 5 版』：内田美恵子, **5**, 398

連載

続・いのちをつなぐひとたち

- (7)ロビン・リムさん, **1**, 1
- (8)工藤真由美さん, **3**, 167
- (9)永田夏来さん, **5**, 339
- (10)田村正徳さん, **7**, 527
- (11)カレン・ギリランドさん, **9**, 719
- (12)大貫詩織さん, **10**, 817
- (13)重見大介さん, **11**, 903

私たちの仕事場

- (30)金子レディースクリニック, **2**, 83
- (31)地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院, **4**, 247
- (32)立川相互病院 産婦人科, **6**, 433
- (33)めぐみ助産院, **8**, 629
- (34)愛和病院, **12**, 983

宝物、教えてください

- (36)スナさんの手記：石川紀子, **1**, 5
- (37)義母から受け継いだ金貨：永森久美子, **2**, 87
- (38)着物を着ること：宗祥子, **3**, 171
- (39)30年間洗えない小さなポーチ：平出美栄子, **4**, 251
- (40)おきあがりこぼし：宮下美代子, **5**, 343
- (41)メンターがくれた言葉とブローチ：市川香織, **6**, 437

- (42)助産師守：峰岸まや子，**7**，531
 (43)棺おけグッズ：長坂桂子，**8**，633
 (44)父が与えてくれた地球儀：谷口初美，**9**，723
 (45)「少女と2匹の猫」の人形：キタ幸子，**10**，821
 (46)よき師匠との出会い：三宅はつえ，**11**，907
 (47)私を支える「ことだま言霊」：加藤美佳，**12**，987

現場が変わる！ チームに働きかける 母性看護 CNS の実践

- (1)周産期領域における解決困難な事例にどう向き合うか？—母性看護専門看護師に期待される役割・機能：松原まなみ／成田伸／遠藤俊子，**1**，62
 (2)チームメンバーがケアの成果を実感し，看護への自信を深める—母体炎症性腸疾患（IBD）・胎児心疾患を合併した妊婦の事例を通して：立松あき／三田村七福子，**2**，144
 (3)チームで実践，ウィメンズヘルスを支える継続支援—選択性緘黙のある妊婦への関わりを通して：吉森容子／松浦和枝，**3**，222
 (4)母性看護専門看護師の活用と現状の課題—実態調査の結果から：成田伸／松原まなみ／遠藤俊子／上澤悦子／工藤美子／佐藤陽子／長坂桂子／町浦美智子，**4**，322
 (5)地域連携体制の構築とケアの標準化へのスタッフ育成—チームの設立と地域保健師との連絡協議会の開催：金英仙／三田村七福子／佐藤陽子，**5**，400
 (6)グリーフケアに不慣れなスタッフとチームを支えるための CNS の介入—出生前診断で致死性疾患を指摘された事例：中井愛／三田村七福子，**6**，498
 (7)妊娠継続に迷う精神疾患合併妊婦のケアに戸惑う助産師に対するコンサルテーション—被虐待歴による PTSD のある妊婦への妊娠初期から育児期までの支援：久世宏美／武用百子，**7**，596
 (8)チェンジ・エージェンシーを発揮—コンフリクトケースをチームで支援するシステム作り，専門看護外来の立ち上げ：松浦和枝／遠藤俊子，**8**，690
 (9)点滴治療中止を訴えてきた切迫早産妊婦に関わる倫理調整：八巻和子／三田村七福子，**9**，784
 (10)患者の思いとスタッフの思いの溝を埋めるための CNS の関わり—強い疼痛を体験している妊婦の事例を通して：増田秋穂／峰博子，**10**，872
 (11)特定妊婦の継続支援—育児習得に時間を要し，家族のサポート力が弱い褥婦に対する養育環境の調整：依由里子／浅野浩子，**11**，948
 (12)実践の語りから母性看護 CNS の役割を可視化する：松原まなみ／八巻和子／村上靖彦，**12**，1044

漫画：こしのりょう

NIPT と優生思想をめぐって

- (1)無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)とは—前編：仁志田博司，**4**，310
 (2)無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)とは—後編：仁志田博司，**5**，408
 (3)出生前診断と優生思想：仁志田博司，**6**，504
 (4)NIPT が優生思想に陥らないために—あたたかい心と連続と不連続の思想：仁志田博司，**7**，602
 (5)出生前検査について—医事法学の立場から：鈴木利廣，**8**，696
 (6)小児外科医師の立場から NIPT を考える—Narrative-based medicine と NIPT：窪田昭男，**9**，792
 (7)NIPT (Non-invasive Prenatal Test) に対する

家族の思い：玉井浩，10，878

- (8)連載「NIPTと優生思想をめぐって」のまとめ：仁志田博司，11，956

地域助産師&施設助産師&保健師が つながれば笑顔が広がる

「助助っぽ連携」を始めよう！

今村理恵子

- (1)連載のはじめに一助助っぽ連携って何？，
4，318
- (2)母乳分泌過多で搾乳，母乳育児に不安を抱くAさん，5，414
- (3)早産で緊急帝王切開，母乳分泌過多のBさん，6，512
- (4)短乳・I型で直接母乳ができないまま退院したCさん，7，610
- (5)1型糖尿病で高齢出産，母乳育児が軌道に乗る前に退院したDさん，8，702
- (6)1カ月健診後に自力で助産所を探したEさん，9，800
- (7)乳房に硬結があり母乳外来を受診，児に心疾患があるFさん，10，884
- (8)1カ月健診後，どこに行ったらいいかわからず乳腺炎の不安を抱えていたGさん，
11，964
- (9)双子の母乳育児を希望していたが，うまくできないまま退院したHさん，12，1050

インタビュー

日本の“産婆の心”を受け継ぐために 小児科医師が聴く，助産婦の語り

- (1)育ててくれた，命の恩人：左古かず子／桑原勲，9，778

未来の助産師を育てています

わたしたちの教育現場

- (45)静岡医療科学専門学校助産学科，1，70
- (46)帝京平成大学 助産別科，2，154

(47)獨協医科大学 助産学専攻科，3，230

(48)東京医療保健大学 助産学専攻科，4，328

(49)首都大学東京 助産学専攻科，5，420

(50)宮崎県立看護大学 別科助産専攻，6，518

(51)森ノ宮医療大学 助産学専攻科，7，616

(52)名桜大学 助産学専攻科，8，706

(53)札幌医科大学 助産学専攻科，9，806

(54)金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 助産学分野，10，890

(55)和歌山県立医科大学 助産学専攻科，11，970

(56)新潟大学 医学部保健学科 看護学専攻，
12，1056

りれー随筆

- (408)つわり研究者が，つわり当事者になって
改めてわかったこと：岩國亜紀子，1，80
- (409)隣のおばちゃんの家：西村聡美，2，164
- (410)助産師として看護学生に伝えたいこと：
石川浩子，3，244
- (411)今までと，そしてこれから：松尾真璃，
4，332
- (412)夢と2人の先生を追っかけて：高田恵子，5，426
- (413)助産師の存在と「いのちのお話」の大切
さを知ってもらうために：松村真帆子，
6，524
- (414)幸せを感じる心を育みたい：岩永夏美，
7，622
- (415)ことばと共に歩む，産婆道：中山早織，
8，712
- (416)「あなた」に寄り添いたい：石本裕子，9，812
- (417)自身の生き方を見つめなおして：中村恵光，10，896

(418) 恩師から学んだこと，自分にできること：堀尾満代, 11, 976

(419) 産婆の技を次世代につなぐ：東直美, 12, 1064